

## 行政改革大綱（案）意見募集結果

平成28年1月5日（火）から1月26日（火）まで22日間にわたり、第3次行政改革大綱（案）について市民の皆様からの意見募集を行いました。その結果、32件のご意見をいただきました。貴重なご意見をいただきありがとうございました。なお、個別・具体的な意見・提案等の場合、一部要約して掲載しているものがありますので、ご了承ください。

|   | 提案者                | 頁  | 箇所  | 意見・提案   | 修正・対応   |
|---|--------------------|----|---|---|---|
| 1 | 70代<br>男性<br>伊那地域  |    | 分類構成等について                                       | 似通った項目が散在し、全体を把握ににくい構成になっている。<br>概要版を作成してはどうか。  | 基本的に第2次行革大綱を継承する構成であるため、分かりずらくなっている面があると思います。<br>大綱を、よりわかり易く理解していただくためにも、概要版を別途作成いたします。   |
| 2 | 70代<br>男性<br>伊那地域  |    | 取組事項について  | 第2次行革大綱で定めた「市民が主役のまちづくり」のための「協働推進会議」はどうなっているか。  | 協働推進会議については、設置についての検討を行っている段階です。<br>第3次行革大綱では、P34No.2取組事項「協働推進のための支援と実践」として、継続的に住民参画意識向上のための取組を展開します。   |
| 3 | 70代<br>男性<br>伊那地域  |    | 取組事項について  | 第2次行革大綱からの継続性が分かりにくい。<br>第2次行革大綱の評価、検証はどうなっているのか。   | 第2次行革大綱との継続性を説明するため、取組事項に「 <b>第2次大綱での位置付け</b> 」欄を新たに設けます。<br>第2次行革大綱については、平成27年度で計画期間が終了するため、平成28年度は総括的な評価・検証を行う予定です。   |
| 4 | 80代<br>男性<br>高遠町地域 | 12 | Ⅱ 健全で持続可能な財政運営の推進                               | 中段を、「引き続き財政健全化に取り組むため、 <b>基礎的財政収支（プライマリーバランス）に配慮しつつ、</b> 将来にわたり健全財政を維持し～」としてはどうか。   | ご意見のとおり修正します。また、用語解説に「 <b>基礎的財政収支</b> 」の項を加えます。   |
| 5 | 50代<br>女性<br>伊那地域  | 16 | No.1 定員適正化計画の推進                                 | 伊那市は全国類似団体の平均値と比較して職員数が多いとしているが、公立保育園の数が類似団体より多いので、単純な比較はおかしい。<br>保育園では、正規保育士の人数が減り、正規保育士の負担が増えている。1クラスに1人は正規保育士を確保すべき。<br>給食調理員も、大規模な保育園では一人は正規職員を確保すべき。<br>以上から、定員適正化計画の職員削減目標は、多すぎる。職員の削減はやめるべき。 | 行政改革大綱では、別途策定された計画を引用する場合は、その計画が、策定の目的に沿って適正に進捗されることを謳うことになります。従って、個々の計画の是非については、ここでは議論の対象とはいたしません。<br>ただし、計画の具体的な実施にあたっては、ご意見は参考にさせていただきます。  |
| 6 | 50代<br>女性<br>伊那地域  | 18 | 支所サービスの向上について<br>(No.2証明書発行等ワンストップサービスに向けた窓口改善) | 現在、各支所で取り扱える業務には限度がある。支所職員を増やして、今後の高齢化社会にそなえて、なるべく支所で用が足せるように改革を行うべき。<br>身近な支所で用事が済めば、市民サービスの向上につながる。   | P18No.2 取組事項「証明書発行等ワンストップサービスに向けた窓口改善」の「取組内容」欄に「 <b>各総合支所、各支所における窓口業務の検討。</b> 」を追加します。  |
| 7 | 40代<br>女性<br>西箕輪地域 | 18 | No.3 小中学校の適正規模、適正配置等に関する検討                      | 教育に関する分野は効率優先であるべきではなく、非常にデリケートで慎重に考えなくてはならない。<br>取組項目から削除すべき。  | 少子化が進行する中で、人口増加地域と減少地域との差が児童・生徒数の増減にも現れ、学校間で規模の不均衡が生じています。教育の公平性の観点及び適切な教育環境づくりを進める必要があることから、通学区域の見直しや学校の統廃合等を含め、学校規模の均衡を図るための検討が必要であると考えます。<br>ただし、ご指摘のとおりこの課題は非常にデリケートな問題なので、「取組内容」欄に、「 <b>関係者との十分な協議を実施し、検討を行う。</b> 」との文言を加えました。 |

|    | 提案者            | 頁  | 箇所                        | 意見・提案   | 修正・対応  |
|----|----------------|----|---------------------------|---|--|
| 8  | 50代女性<br>伊那地域  | 18 | No.3小中学校の適正規模・適正配置等に関する検討 | 大規模校の解消については、保護者の意向もあり大変難しい課題であるが、小規模校の生徒減少を考えれば、どこかで考える場を設けて検討を始めるべき。                                    | 少子化が進行する中で、人口増加地域と減少地域との差が児童・生徒数の増減にも現れ、学校間で規模の不均衡が生じています。教育の公平性の観点及び適切な教育環境づくりを進める必要があることから、通学区域の見直しや学校の統廃合等を含め、学校規模の均衡を図るための検討が必要であると考えます。 |
| 9  | 60代女性<br>西箕輪地域 | 18 | No.5下水道水洗化率の向上            | 水洗化率向上の議論の前に、市の施策の検証が行われていないことを反省し、市民に対し検証結果を示すとともに、接続しない選択枝もありとする方向をとるべきではないか。                           | 下水道事業の推進に際して、これまでの施策の検証が不十分であるというご意見を踏まえ、多くの市民にご納得いただける施策の推進に努めます。   |
| 10 | 60代女性<br>西箕輪地域 | 20 | No.1行政情報の積極的公開            | この項目ではHP運用しか述べていないので、市報の発行回数の増加など、市の情報公開・提供方針を変更して検討すべき。  | 情報公開に、今以上に市報を活用すべきとのご意見を踏まえ、この項目の「取組内容」に「 <u>広報誌を活用した積極的な行政情報の公開</u> 」を追加しました。   |
| 11 | 60代女性<br>西箕輪地域 | 22 | No.3多様な財源の確保              | ふるさと納税は、納税者が減税措置を受ける上に、市の財源まで使った返戻金を受け取る。大口滞納者が自治に口出しをすることさえあり得るこの制度を、拡大すべきではない。                          | ふるさと納税については、様々な意見があるところですが、各自治体は制度を活用して住民福祉向上のために取組んでいます。地域産業の活性化と財政健全化のために制度の活用を図り、適正な運用に努めてまいります。  |
| 12 | 50代女性<br>伊那地域  | 22 | No.4不要資産の処分               | あまり利用されていない施設について、そのあり方を検討するべき。<br>集会施設への地元への譲渡は、進んでいない。計画的に進めるべき。  | ご意見を参考に、積極的に取組事項を推進します。  |
| 13 | 80代男性<br>高遠町地域 | 23 | No.1 人口増、地方創生の取組          | 「取組内容」欄3行目を、「企業誘致、 <u>地場産業振興支援</u> に取り組む。」としてはどうか。  | ご意見のとおり修正します。  |
| 14 | 50代女性<br>伊那地域  | 24 | No.7経常経費の削減               | 市単独の扶助費・補助費の削減は、格差が拡大している現在、実施するべきではなく、むしろ、普通建設事業費を削減すべき。<br>また、公共施設の経費削減について、道路などの照明をLED化して電気代を節約してはどうか。 | 特定の費目に限らず、あらゆる経常経費について、見直しを行う必要があると考えています。<br>ご意見は、具体的にどの費目の削減を優先すべきかの判断の際に、参考にさせていただきます。  |
| 15 | 60代女性<br>西箕輪地域 | 24 | No.8人件費の削減                | 定員適正化計画そのものを見直すべき。<br>人件費を削る＝職員減OR非正規化であり、これで市民福祉の安定・向上ができるとは思えない。  | 行政改革大綱では、別途策定された計画を引用する場合は、その計画が、策定の目的に沿って適正に進捗されることを謳うこととなります。従って、個々の計画の是非については、ここでは議論の対象とはいたしません。<br>ただし、計画の具体的な実施にあたっては、ご意見は参考にさせていただきます。 |
| 16 | 50代女性<br>伊那地域  | 26 | No.4火葬場施設の効果的な維持管理計画      | 今後の高齢化社会に向けて、両施設を維持することが必要。将来的な施設計画についても考えるべき。  | 取組内容のとおり火葬場の使用計画、整備計画を策定し、最も適した運営について検討を図ります。  |

|    | 提案者            | 頁  | 箇所                  | 意見・提案  | 修正・対応   |
|----|----------------|----|---------------------|--|---|
| 17 | 50代女性<br>伊那地域  | 26 | No.7サンライフ伊那跡地利活用    | 将来的に西春近公民館の建替え場所の候補地にもなりうるのではないかと。地元協議だけでなく、庁内でも検討すべき。   | 庁内検討及び、地元協議会をはじめとする関係者との協議調整を行い、適正な利活用について検討を行います。  |
| 18 | 80代男性<br>高遠町地域 | 27 | No.3 総合支所庁舎のあり方について | 「取組内容」欄を、「市民の利便性を確保、 <u>地域振興の観点から総合支所のあり方</u> や、庁舎の整備方針を検討する。」としてどうか。                                      | ご意見のとおり修正します。   |
| 19 | 50代女性<br>伊那地域  | 26 | No.8観光施設のあり方について    | 赤字経営が続いている観光施設については、民間企業への売却なども含めて検討すべき。<br>自治体が観光施設を運営するということは、やらなくてもよいのではないかと。                           | 施設のあり方方針に沿った計画的な施設整備を進めます。<br>観光協会をはじめ、民間団体や企業による運営のあり方についても検討を進めます。  |
| 20 | 50代女性<br>伊那地域  | 28 | No.10市営住宅の見直し       | 市営住宅については、老朽化している住宅の建替えに取り組むべき。<br>また、県の「県産材利用施設補助制度」を使うことが可能ではないかと。地元産材で、地元で経済効果のある取り組みを。                 | 市営住宅の修繕、建て替えについては、公共施設等総合管理計画、財政健全化計画に基づき計画的な整備を進めます。   |
| 21 | 50代女性<br>伊那地域  | 28 | No.14体育施設の適正管理      | 高遠パターゴルフ場については、管理費負担が多いので、廃止を検討すべき。<br>また、市民プールについては、両施設とも今後どこかで手を入れる必要が出てくる。施設規模が大きい伊那を廃止して高遠を残すという選択もある。 | 長期修繕計画、体育施設のあり方の具体策を策定し、方針に沿った計画的な整備を進めます。  |
| 22 | 50代女性<br>伊那地域  | 32 | No.2水道料金・下水道料金の改定   | 水道料・下水道使用料について、これ以上料金を上げると、市民生活に多大な影響が出る。<br>将来的な財源不足が出ないように、毎年、法定外の繰り入れを行い、負担を平準化して、将来値上げを避けるべき。          | 平成27年度は一般会計からの基準外繰入を実施しました。今後も経営健全化計画に基づき、基準外繰入及び料金改定の調整や、企業努力による経営健全化を進め、持続可能な事業運営を行います。                                   |
| 23 | 50代女性<br>伊那地域  | 34 | No.1輝く女性の活躍の場の創出    | 企業での女性の採用の増が必要。また、行政機関などへの女性の登用について審議会の委員など固定化している。<br>女性を登用する場合に、もう少し幅広い団体・個人に参加してもらう工夫が必要ではないかと。         | 企業と連携をとりながら、女性の活躍の場を広げていく必要性を感じています。<br>幅広い女性の参加につながるよう、ご意見を参考に、工夫をしながら取り組みます。  |
| 24 | 60代女性<br>西箕輪地域 | 34 | No.1輝く女性の活躍の場の創出    | この大綱では、女性の登用を、非正規の臨時的労働と捉えている。登用を本気で考えるなら、正規雇用で、本人の能力を活かし、市政の質を上げていくべき。                                    | 本大綱では、女性の登用を、非正規の臨時的労働とは考えていません。<br>能力活用については、提案者と同様の認識をもっています。   |
| 25 | 60代女性<br>西箕輪地域 | 36 | No.2地域公共交通対策の見直し    | ”地域住民が主体的に見直しに参画する”には基本的に賛成。<br>ただし、地域の課題に主体的に取り組む市民を支え、地域、地域の課題を専門性をもって分析し、どうしたら解決できるかを共に考えるのは、職員の職務だと思う。 | 基本目標「Ⅲ市民が主役の協働のまちづくりの推進」(P12参照)にあるように、「市民が主役」のまちづくりには、まちづくりに主体的に参画する市民と、それを支援する行政との協働が重要になります。この取組事項も、この考え方をベースに組み立てられています。 |

|    | 提案者                | 頁  | 簡 所                     | 意見・提案   | 修正・対応   |
|----|--------------------|----|-------------------------|---|---|
| 26 | 60代<br>女性<br>西箕輪地域 | 36 | No.7地域での子育て支援の充実        | 協力会員の増加を図るだけでなく、サポーターの役割について認識を改めないと、利用者は利用しない。<br>行政の責任ある指導と事業に対する専門性が求められる。             | 協力会員に対する養成講座やスキルアップ講座などで、専門性の向上に努めてまいります。                     |
| 27 | 50代<br>女性<br>伊那地域  | 38 | No.8地域包括ケアシステムの構築       | 地域ケア会議を主催する職員の技能向上が必要。ワークショップ形式にするなど、参加者が意見を言いやすい工夫も必要ではないか。                              | 地域ケア会議の際には、多くの方から意見をいただけるように工夫をいたします。                         |
| 28 | 60代<br>女性<br>西箕輪地域 | 40 | No.15信州型コミュニティスクール事業    | 学校や学校教育について、先生方の意見を十分すぎるほどよく聴いて検討すべきと考える。<br>行政の責任を親や地域に担わせ、先生の負担を増やすだけの制度にすべきではない。       | ご意見を参考に、取組事項を検討・推進してまいります。                                    |
| 29 | 40代<br>女性<br>西箕輪地域 | 40 | No.2 保育園の地域住民や民間活力による運営 | 保育園の民間委託が安易に進められそうで不安。<br>どのような保育、子育てを市として目指すのか、きちんと示してから、慎重に検討してほしい。                     | 保育の充実を図りつつ、保育運営の効率化を推進するための対応策のひとつであり、他の対応策も模索し、慎重に検討してまいります。 |
| 30 | 50代<br>女性<br>伊那地域  | 40 | No.2保育園の地域住民や民間活力による運営  | 保育事業の民間事業者の参入については、長い間市民が守ってきた公設公営の保育園を維持していくべき。  | 保育の充実を図りつつ、保育運営の効率化を推進するための対応策のひとつであり、他の対応策も模索し、慎重に検討してまいります。 |
| 31 | 60代<br>女性<br>西箕輪地域 | 40 | No.2保育園の地域住民や民間活力による運営  | 保育は、親の労働を保障し、その間、一人ひとりの子どもを集団の中で育成し、子どもの育ちを保障するものであり、非常に高い専門性と労力を必要とされる。地域住民や民間による運営には反対。 | 保育の充実を図りつつ、保育運営の効率化を推進するための対応策のひとつであり、他の対応策も模索し、慎重に検討してまいります。 |
| 32 | 50代<br>女性<br>伊那地域  |    | 同和関係予算について              | 同和関係予算はすでに目的を達成しており廃止すべき。   | 人権政策の中で総合的に判断を行います。   |